

1



標準的な表示です

ホワイトコースの使用量については、標準的な表示をしています。実際の使用量は、ライフスタイルや水量、水温、洗濯機によって増減します。そこで、使用量は次の手順で決めてください。少し面倒ですが、無駄の無い最適な使用量がわかります。

2



同じプログラムでお洗濯

最適な洗剤量を判断するため、いままで使っていたプログラムでお洗濯してください。

3



同じ洗剤量でお洗濯

十分に汚れが落ちましたら、次回から使用量を減らしていった最適な量を決めます。汚れ落ちに問題があったら、使用量を増やして行きます。この際には、水温や洗濯時間、洗濯量も見直してください。

※写真のように泡がいっぱいなら洗剤の入れすぎです。

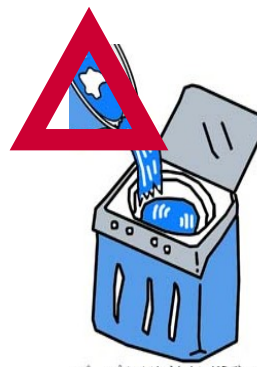
4



汗ジミや黄ばみ

古い汗ジミ、黄ばみは通常の洗濯洗剤を使ったお洗濯での除去は困難です。ホワイトコースで除去出来ない場合は、スーパーバイオをお試し下さい。

5



柔軟剤

柔軟剤を使うと柔軟剤の特性で次回の洗濯で汚れが落ち難くなる傾向があります。そのために洗剤量の使用が多くなります。

柔軟剤は適量を使ってください

6



干す

直射日光で乾かすと繊維が硬くなりやすいので注意します。但し、紫外線での消毒効果や消臭効果はあります。

注意
乾燥して衣類に汚れが残っている場合は洗剤が不足です。次回は入れる量を増やしてください。